

総務財政委員会提出資料

## 交通体系に関する検討等の状況について

平成28年6月15日

嘉麻市 庁舎・交通体系対策室

## 1 検討経緯

### (1) 合併時～平成24年度

市議会等から、市バス・福祉バスの整理統合、路線改正等について意見が出されてきた。バス停の変更等の対応できる簡易な事項については、都度の改正を行ってきた経過があるが、サービス体系の変更や運行形態の統一化などの根幹的な事項については、民間事業者との関係もあり進展してはなかった。

### (2) 平成25年度以降

①平成25年4月1日 総合検討組織として庁内に「庁舎・交通体系対策室」設置

②嘉麻市地域公共交通総合連携計画策定支援業務業者委託

③嘉麻市地域公共交通協議会開催（3回）

○嘉麻市地域公共交通協議会設置要綱（平成25年7月1日施行）

○委員構成

- ・会長：副市長、副会長：西鉄バス大隈車庫長
- ・委員：市長が指名する者、一般旅客自動車運送事業者及びその組織する団体、市民又は公共交通の利用者 等

○所掌

- ・地域公共交通総合連携計画、生活交通ネットワーク計画作成・変更等

④嘉麻市地域公共交通総合連携計画（素案）の作成

- ・策定工期 平成25年8月7日～平成26年4月22日（259日間）
- ・受託業者 日本工営(株)福岡支店

⑤以下、庁内検討組織である「嘉麻市交通体系庁内検討委員会」において検討中

○嘉麻市交通体系庁内検討委員会設置要綱（平成27年2月9日施行）

設置要綱一部改正（平成28年5月1日施行）

○委員構成

- ・委員長：副市長、副委員長総務財政及び市民環境担当総合調整監
- ・委員：福祉事務所長、総務課長、企画財政課長、企画財政課参事、社会福祉課長、産業振興課長、学校教育課長
- ・事務局：庁舎・交通体系対策室

○所掌：以下について、総合的な方向性及び事業スケジュールを検討する。

- ・市バスの今後の運行路線等に関する事。
- ・福祉バスの市バス統合に関する事。
- ・スクールバスの有効活用に関する事。
- ・その他交通体系に関する事。

## 2 嘉麻市交通体系庁内検討委員会の開催状況等

- (1) 第1回 平成27年2月16日
  - ・嘉麻市交通体系庁内検討委員会の設置
  - ・交通対策に関するまとめ資料（検討経緯等）
  - ・各課の見解、考え方について
  
- (2) 第2回 平成27年5月25日
  - ・交通対策に関するまとめ資料（検討経緯等）
  - ・各課提出資料の説明、意見交換
  - ・スケジュール等
  
- (3) 第3回 平成27年11月13日
  - ・交通対策に関する方向性について
  - ・スケジュール等
  
- (4) 第4回 平成27年11月26日
  - ・交通体系に関する検討等の状況について
  - ・新年度予算等に関し必要な事項等について
  
- (5) 第5回 平成28年1月20日
  - ・交通体系見直しに係る整備の方向性及び課題等について
  
- (6) 第6回 平成28年2月10日
  - ・3月議会提出資料について（予算特別委員会用）
  
- (7) 第7回 平成28年5月13日
  - ・交通体系見直しに係る年間計画について
  - ・交通体系庁内検討委員会担当者会議の設置について
  - ・平成28年6月議会報告について

※別途、公共交通体系の見直しに関する具体的な見直しプラン原案を作成する事業実施担当者等による「交通体系庁内検討委員会担当者会議（会長：企画財政課長補佐、副会長：総務係長）」を平成28年5月30日に設置し、より個別具体的な議論を行っている。

※交通体系の見直しに関する内容等については、嘉麻市地域公共交通会議へ提出し協議いただく予定。

### 3 今後の方向性

#### (1) 全般事項として

交通体系については、民間バス・市バス・福祉バス等、複雑に運行されているバス制度の課題、財政の問題として低位な収支率の問題、また、交通弱者にとっては大変重要なまちづくりインフラであり、市は公平公正な公共交通サービスを確保する必要があることなど、さまざまな事情が絡み合っており、積極的に民間参入が期待できない当市においては、行政の積極的な関与が望まれるなど、大変難しい問題を抱えている。

このため、公共交通のマスタープランとして地域公共交通網形成計画を策定し公共交通体系に関する総合的な対応を図る予定であり、これらの対応時期としては公共交通の見直しに関する優先順位を定め、短期・中期・長期の3段階の対応策として次のとおり実施予定とする。

#### (2) 3段階の対応策

##### ①短期戦略

- ・時期・・・随時、既存交通体系を基本とした維持・改善
- ・対象・・・市バス、福祉バス
- ・内容・・・市バス、福祉バスの維持・改善

##### ②中期戦略

- ・時期・・・平成30年度から事業実施を目標とした施策  
「交通空白地の解消」
- ・対象・・・市バス
- ・内容・・・桂川駅便の見直し、各高校及び福岡市内直行便の構築

##### ③長期戦略

- ・時期・・・平成32年度から事業実施を目標とした施策  
「公共交通体系の再編」
- ・対象・・・市バス、福祉バス
- ・内容・・・循環バス路線の構築及び福祉バスを含む交通体系の総合的な見直し、ICカードシステムの導入、高齢者助成制度の導入

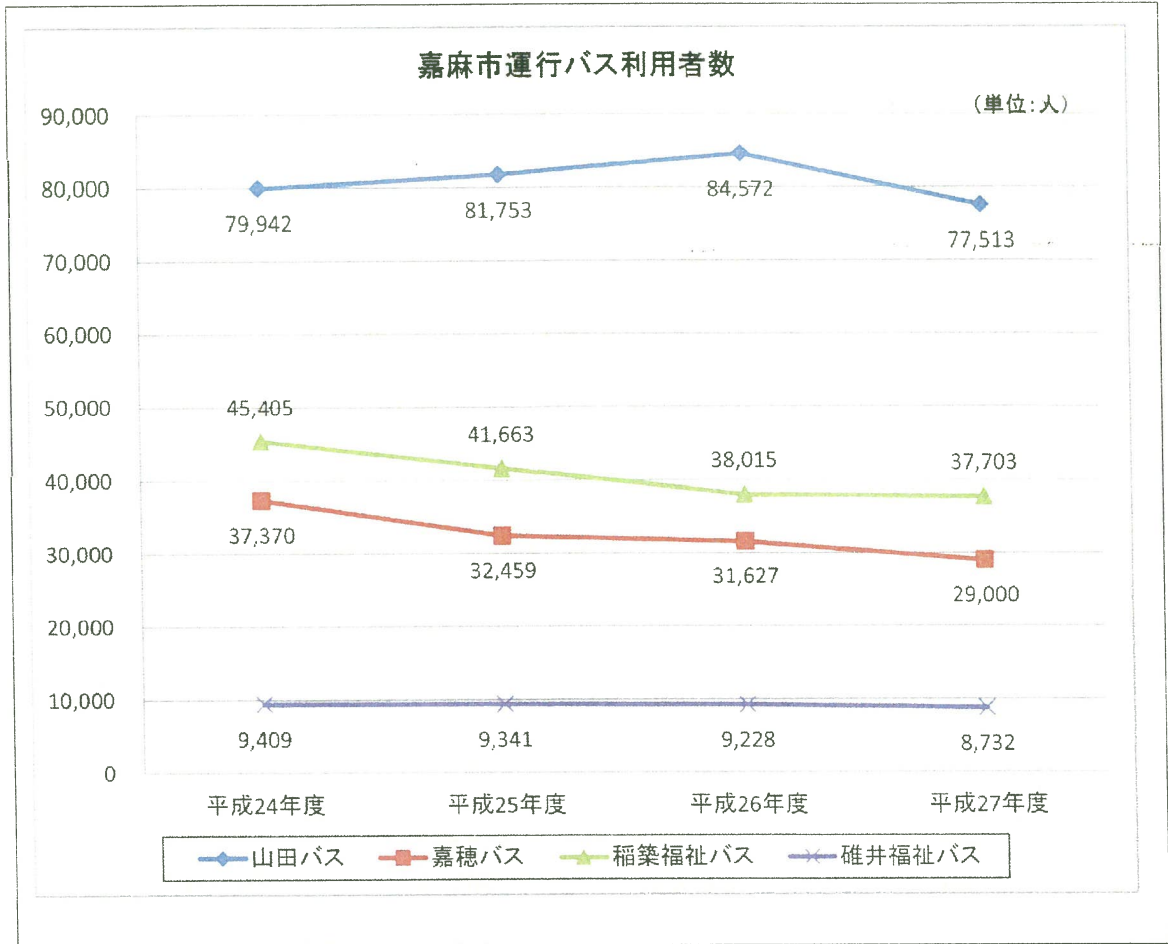
※交通体系の整備以外の別途検討施策（利用促進、定住化戦略）

- ・時期・・・早期の実施を目標とした施策
- ・内容・・・通学助成制度の導入

### 4 資料

バス利用者等に関する資料（嘉麻市運行バス運行経費等）は、次ページ以降に掲載。  
（平成27年度 速報値）

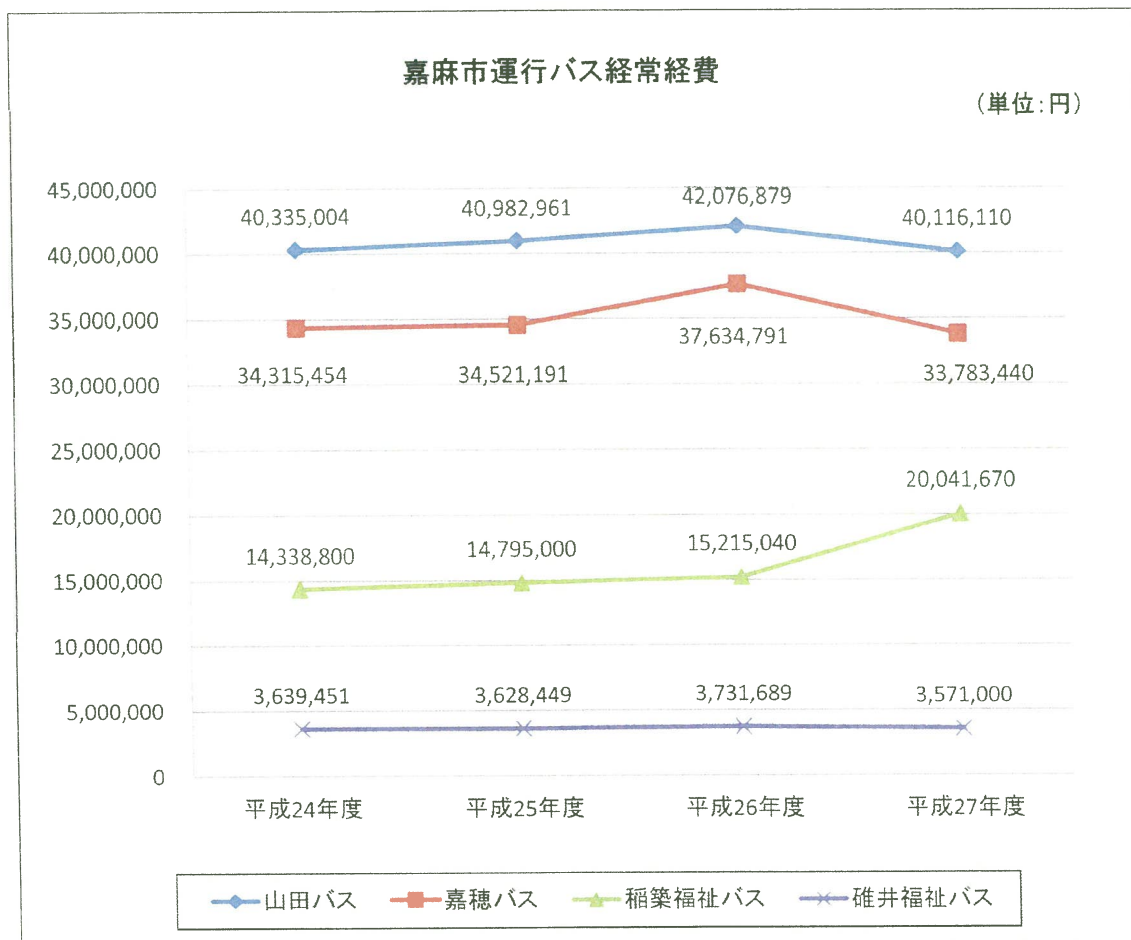
(図表 1) 嘉麻市運行バス 利用者数



嘉麻市運行バス利用者数 (単位:人)

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
山田バス	79,942	81,753	84,572	77,513
嘉穂バス	37,370	32,459	31,627	29,000
稲築福祉バス	45,405	41,663	38,015	37,703
碓井福祉バス	9,409	9,341	9,228	8,732
計	172,126	165,216	163,442	152,948

(図表 2) 嘉麻市運行バス 経常経費



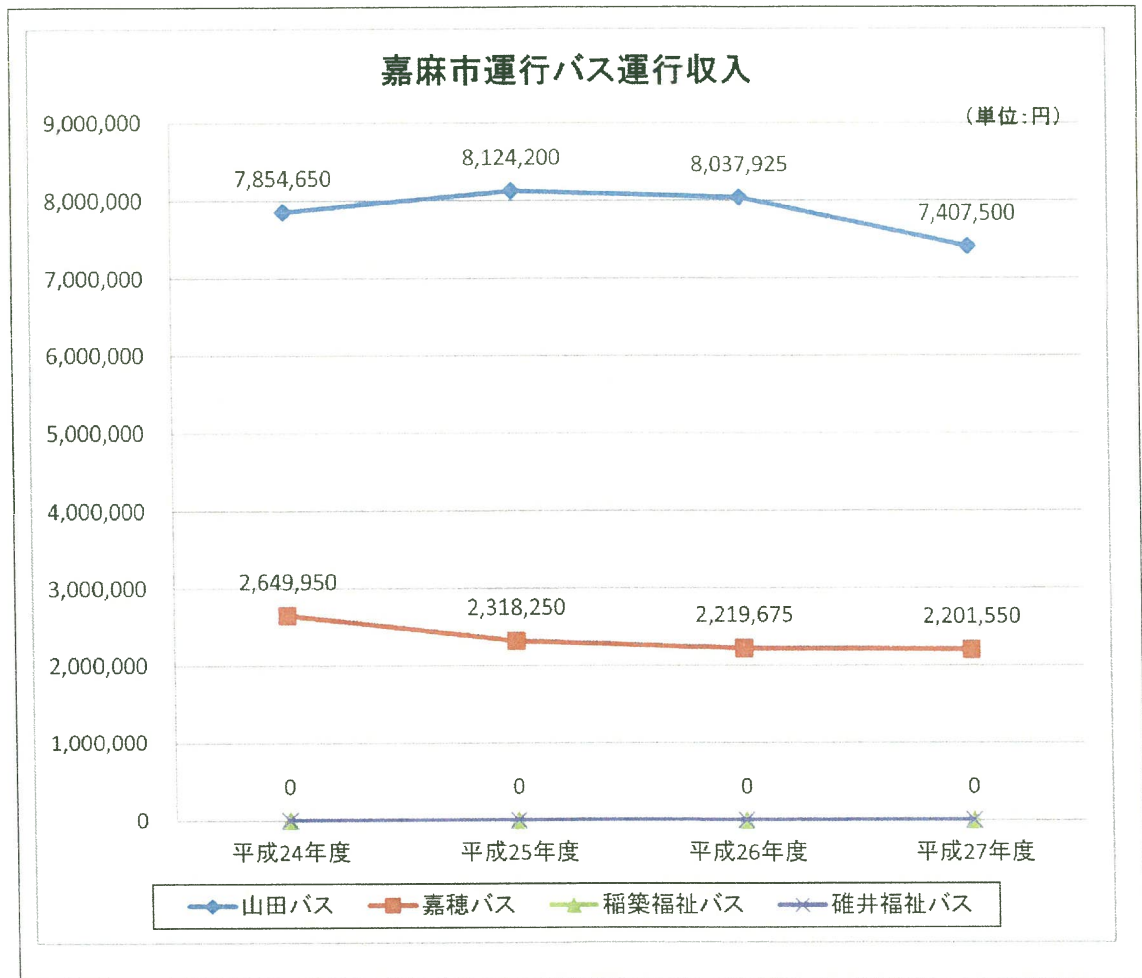
嘉麻市運行バス経常経費 (単位:円)

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
山田バス	40,335,004	40,982,961	42,076,879	40,116,110
嘉穂バス	34,315,454	34,521,191	37,634,791	33,783,440
稲築福祉バス	14,338,800	14,795,000	15,215,040	20,041,670
碓井福祉バス	3,639,451	3,628,449	3,731,689	3,571,000
計	92,628,709	93,927,601	98,658,399	97,512,220

※経常経費：委託料等の経常経費を計上（運行経費から備品購入費、工事請負費を除外）



(図表3) 嘉麻市運行バス 運行収入

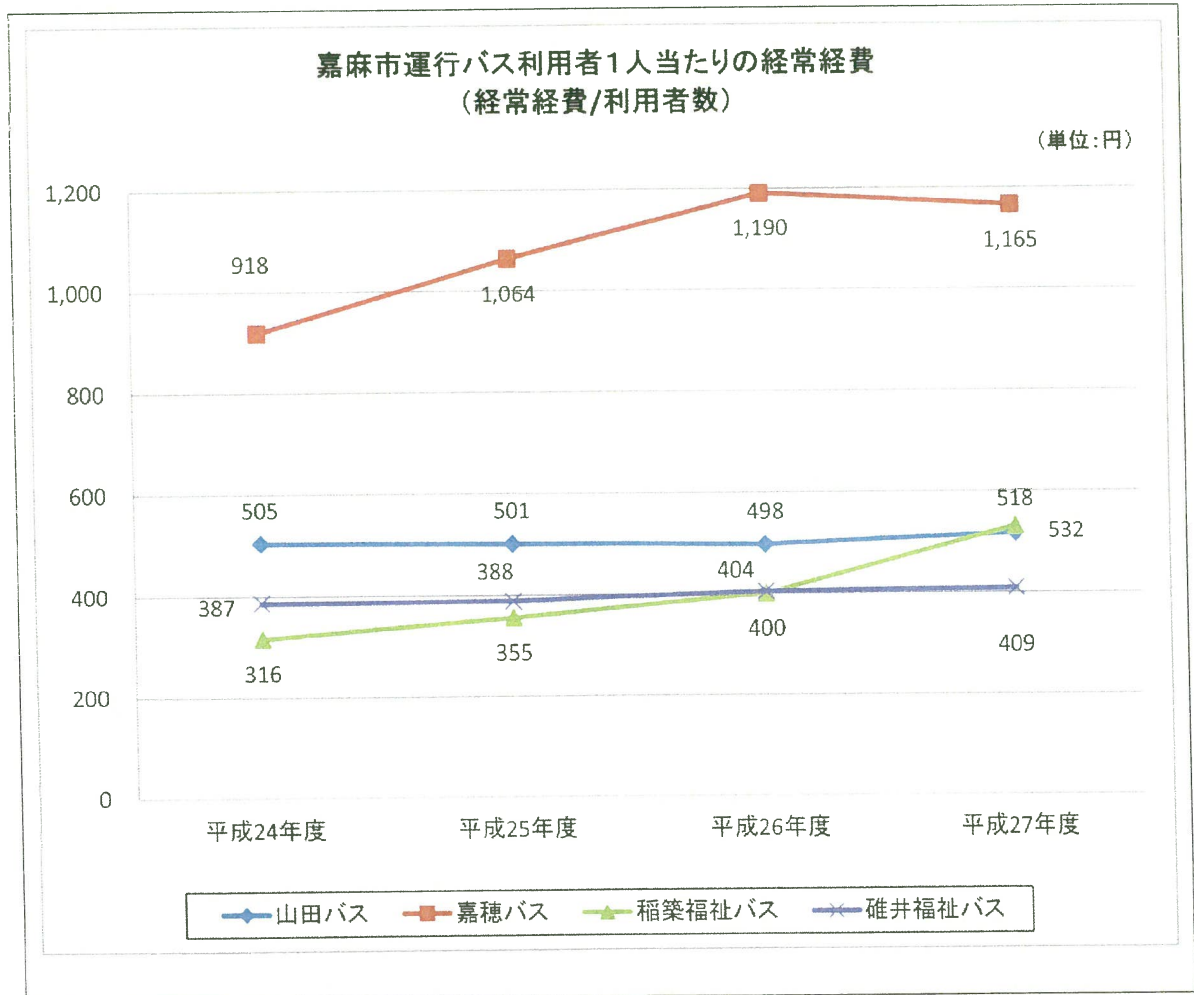


嘉麻市運行バス運行収入

(単位:円)

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
山田バス	7,854,650	8,124,200	8,037,925	7,407,500
嘉穂バス	2,649,950	2,318,250	2,219,675	2,201,550
稲築福祉バス	0	0	0	0
碓井福祉バス	0	0	0	0
計	10,504,600	10,442,450	10,257,600	9,609,050

(図表4) 嘉麻市運行バス 利用者1人当たりの経常経費



嘉麻市運行バス利用者1人当たりの経常経費

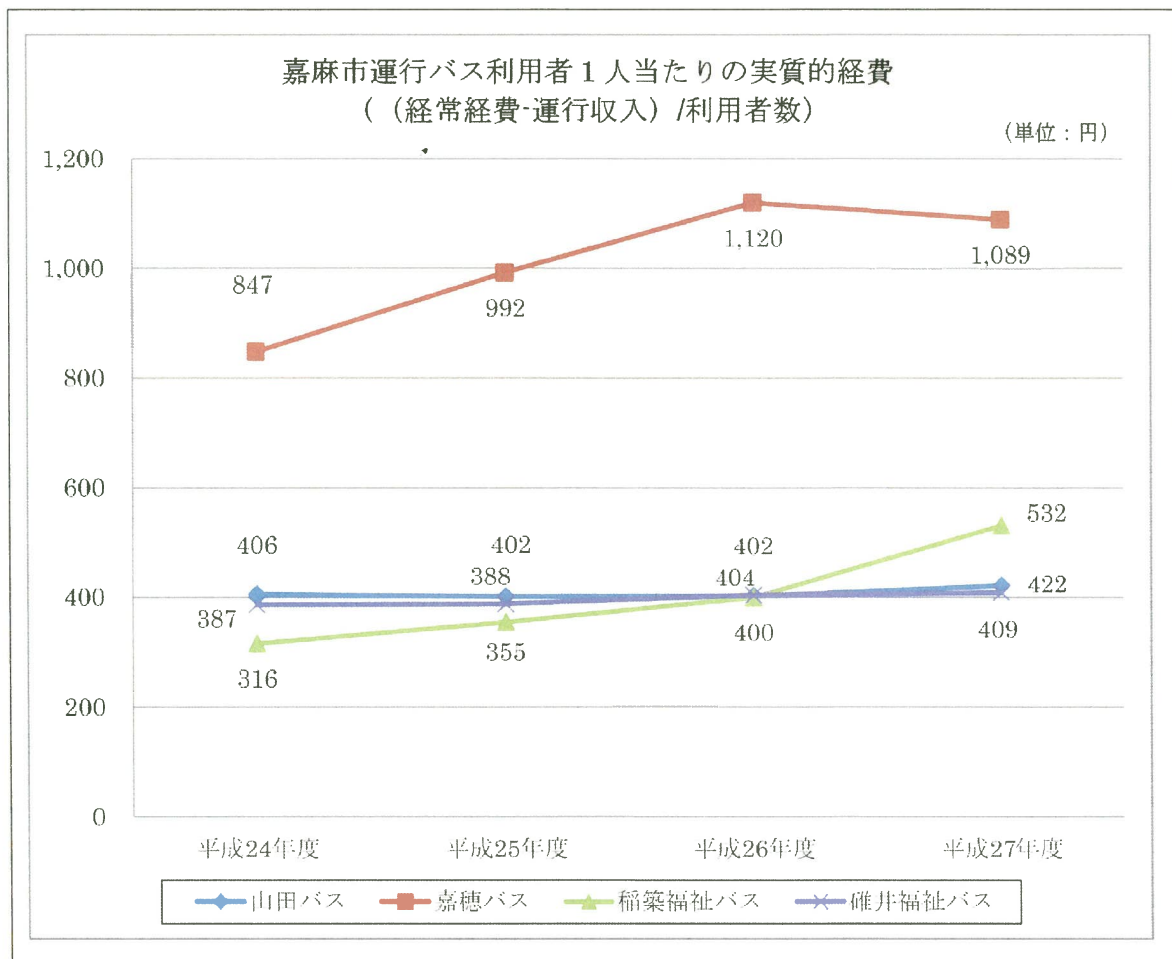
(単位:円)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
山田バス	505	501	498	518
嘉穂バス	918	1,064	1,190	1,165
稲築福祉バス	316	355	400	532
碓井福祉バス	387	388	404	409

※経常経費÷利用者数



(図表5) 嘉麻市運行バス 利用者1人当たりの実質的経費



嘉麻市運行バス利用者1人あたりの実質的経費 (単位:円)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
山田バス	406	402	402	422
嘉穂バス	847	992	1,120	1,089
稲築福祉バス	316	355	400	532
碓井福祉バス	387	388	404	409

※ (経常経費-運行収入) ÷ 利用者数

